

平成30年度 文化庁 メディア芸術連携促進事業 研究プロジェクト

アニメーター実態調査2019

(抜粋)

一般社団法人

日本アニメーター・演出協会

01.

調査の趣旨・概要

芸団協(2005)

JAniCA(2009)

芸団協
JAniCA (2015)DNP
JAniCA (2019)

調査 報告書	『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態調査報告書2005年版：アニメーター編』	『アニメーター労働白書2009』	『アニメーション制作者実態調査報告書2015』	『アニメーター実態調査2019』
目的	アニメーション産業で創造の中核となっているアニメーターの活動実態を正確に捉える	アニメーターの仕事と生活、及びアニメーターの意識の実態を明らかにする	アニメーション制作者の仕事や生活の現況、及びアニメーターの意識の実態を明らかにする	
期間	2005/2/10～	2008/10/1～2009/2/28	2014/8/1～2014/9/30	2018/11/6～2018/12/19
対象	作画監督、原画、動画、動画チェック、演出、その他	シナリオ、絵コンテ、監督、演出、総作画監督、作画監督、原画、LOラフ原、第二原画、動画チェック、動画、その他	シナリオ、絵コンテ、監督、演出、総作画監督、作画監督、原画、LOラフ原、第二原画、3DCGアニメーション、動画チェック、動画、色彩設計、仕上げ、美術監督、キャラクターデザイン、背景美術、版權、撮影、編集、プロデューサー、制作進行、その他	
有効N (有効回答率)	83 (27.0%)	728 (約36.4%)	759 (28.6%)	382 (24.2%)

02.

調査回答者の概要

芸団協(2005)

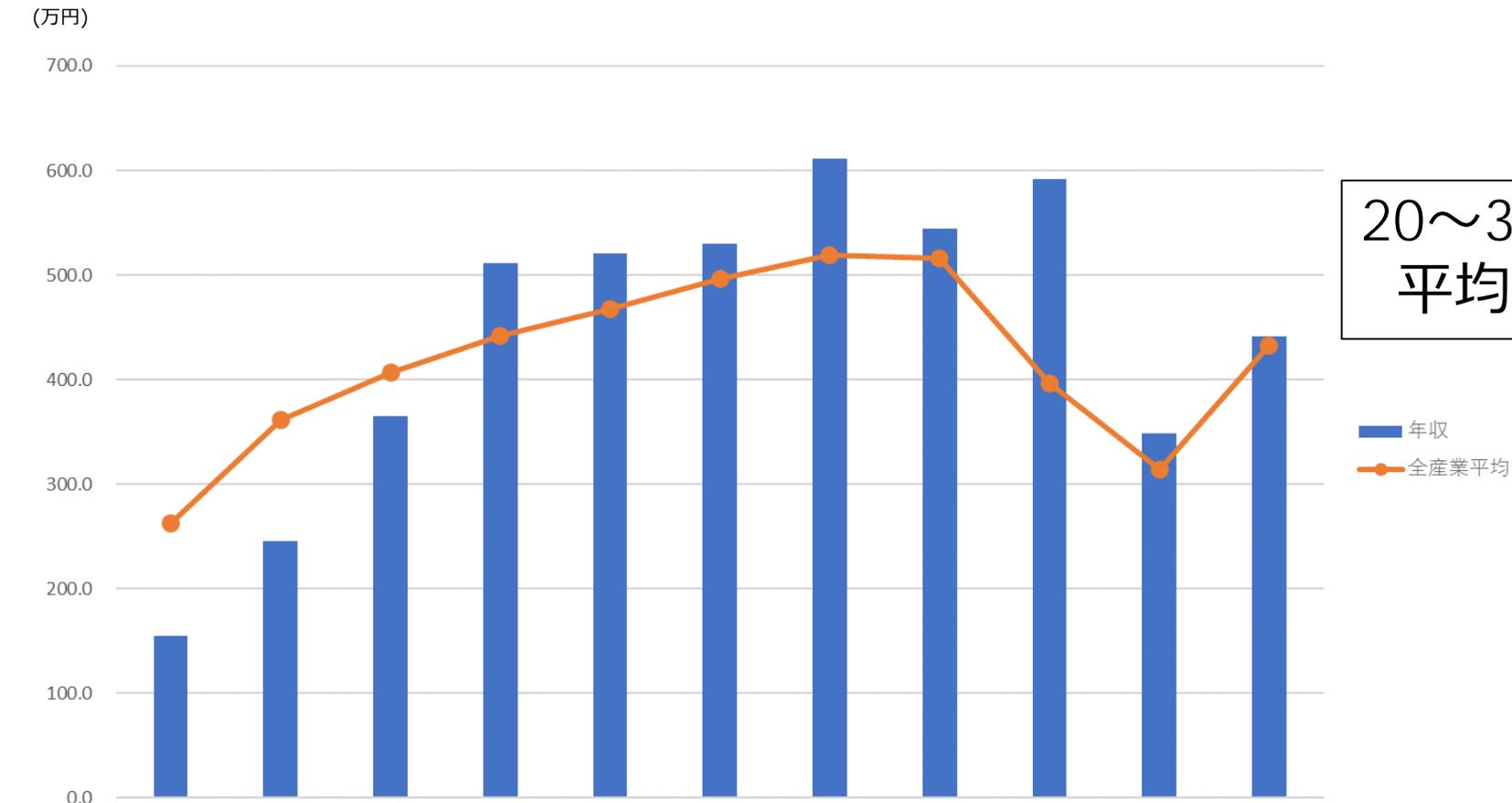
JAniCA(2009)

芸団協
JAniCA (2015)DNP
JAniCA (2019)

性別	(男) (女)	58.8 % 39.2 %	59.3 % 40.2 %	60.1 % 39.3 %	57.6 % 41.4 %
年齢	(平均値)	33.7 歳	31.9 歳	34.27 歳	39.26 歳
勤続年数	(平均値)	12.6 年	10.8 年	11.50 年	16.30 年
年収	(平均値) (中央値)	— 200-300 万円	255.2 万円 —	332.8 万円 300 万円	440.8 万円 370 万円
労働時間	(1日平均値) (1月平均値)	10.2 時間 —	10.5 時間 約 273 時間	11.03 時間 262.6 時間	9.66 時間 230.97 時間
休日	(1月平均値)	3.7 日	4.01 日	4.63 日	5.40 日
配偶関係	(配偶者なし) (配偶者あり)	75.3 % 23.7 %	78.2 % 21.2 %	71.5 % 25.3 %	59.9 % 39.3 %
子どもの有無	(子どもなし) (子どもあり)	78.4 % 19.6 %	88.8 % 11.2 %	84.6 % 13.6 %	78.0 % 20.7 %

03.

年齢階層別平均年収

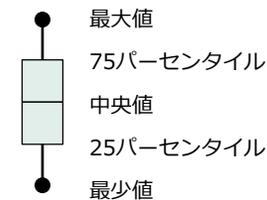


外れ値を除く

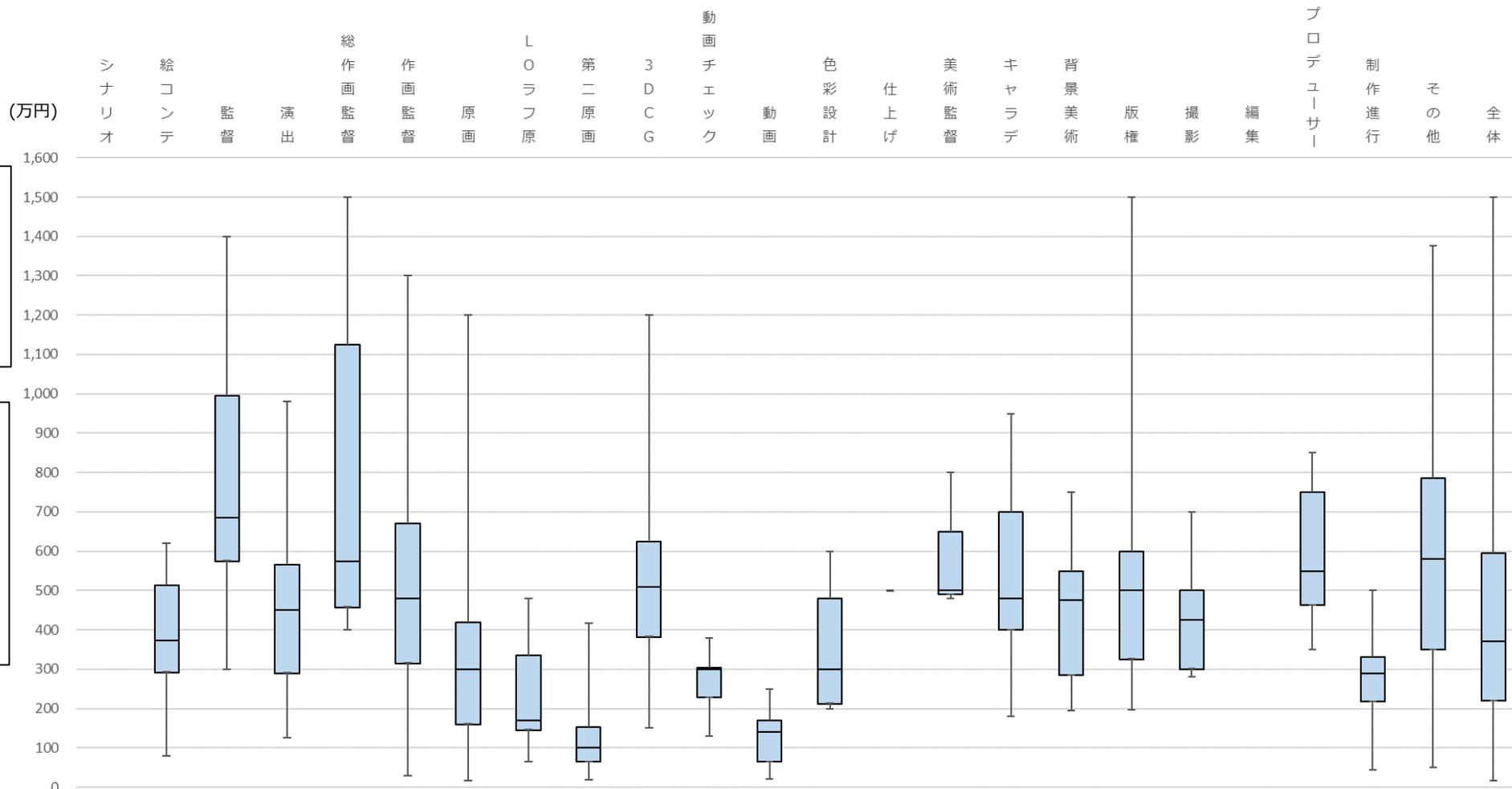
国税庁長官官房企画課(2018年)「平成29年分
民間給与実態統計調査 調査結果報告」p.19をも
とに作成

04.

職種別年収・年齢・勤続年数



パーセンタイルは「データを小さい順で並べたとき、ある数値がデータの小さい方から見て何%の位置にあるかを表す」ものです。線分が長ければ疎、短ければ密にデータが分布しています。



① 職種により
収入状態に
差ある

② 就業年数の
浅い職種の
収入状態が
悪い

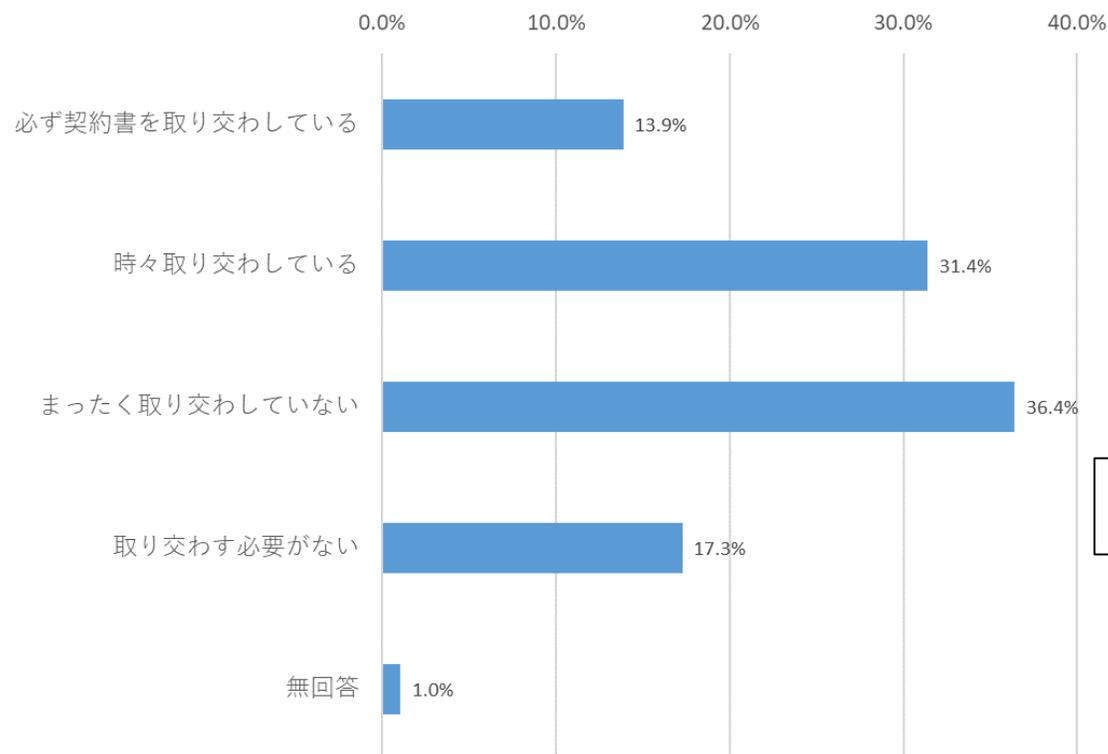
平均年収 (万円)	-	388	779	450	788	538	334	<u>232</u>	<u>131</u>	550	<u>274</u>	<u>125</u>	358	500	593	549	448	600	429	-	592	<u>285</u>	588	441
平均年齢 (歳)	-	48	44	46	45	41	40	38	39	35	42	27	43	43	38	43	39	37	36	-	40	29	39	40
平均勤続 年数(年)	-	21	22	23	26	20	17	14	<u>10</u>	12	19	<u>4</u>	22	24	14	20	17	12	11	-	13	<u>6</u>	15	17

外れ値を除く

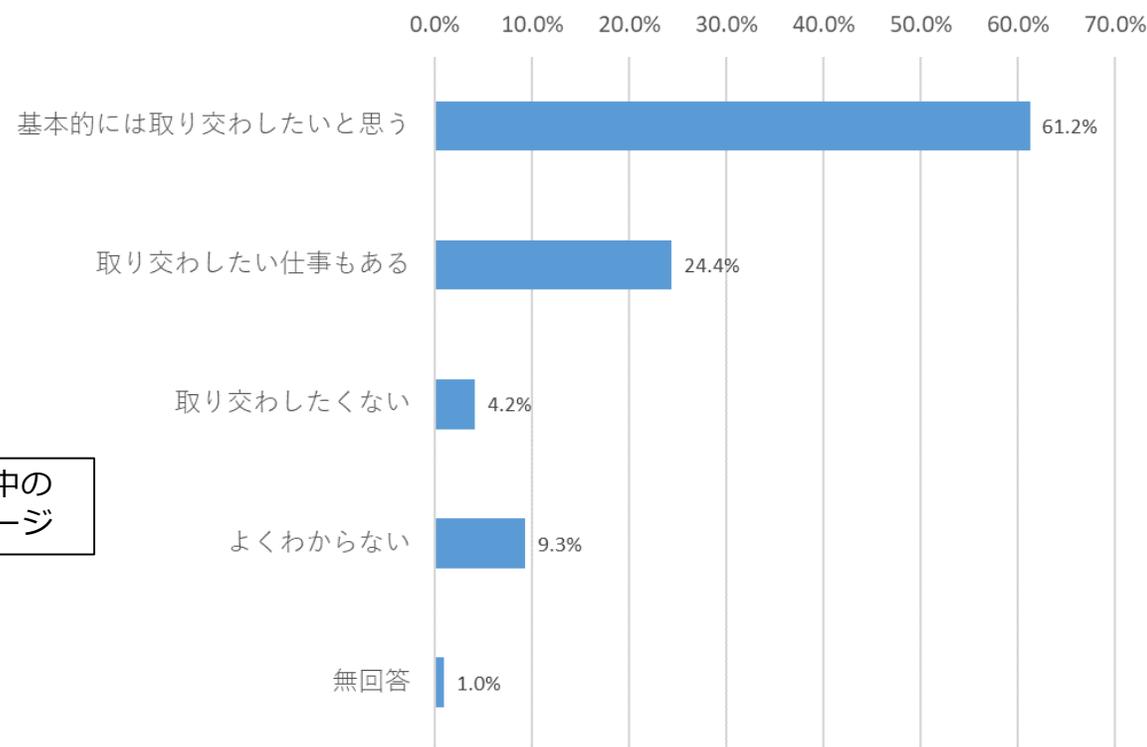
05.

契約締結状況

全体の過半数(69.9%)で
契約を結びたい意向がある



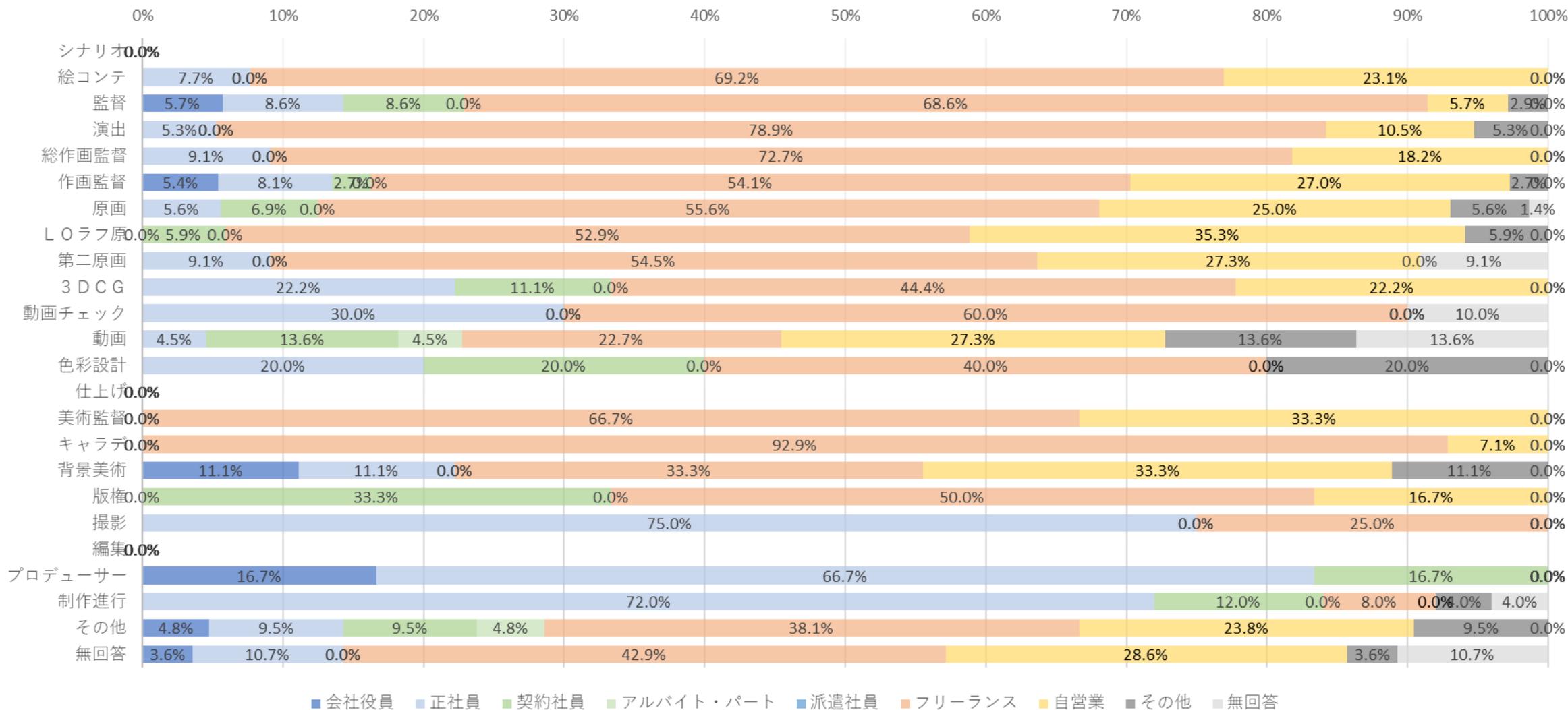
全体81.7%中の
パーセンテージ



現状は、ひとつの仕事は短いと1週間、1カットだと1日の場合もあり、そうすると1カ月に何枚もの契約書を書かなくてはならなくなるため、どのように現実との折り合いをつけるのか検討が必要

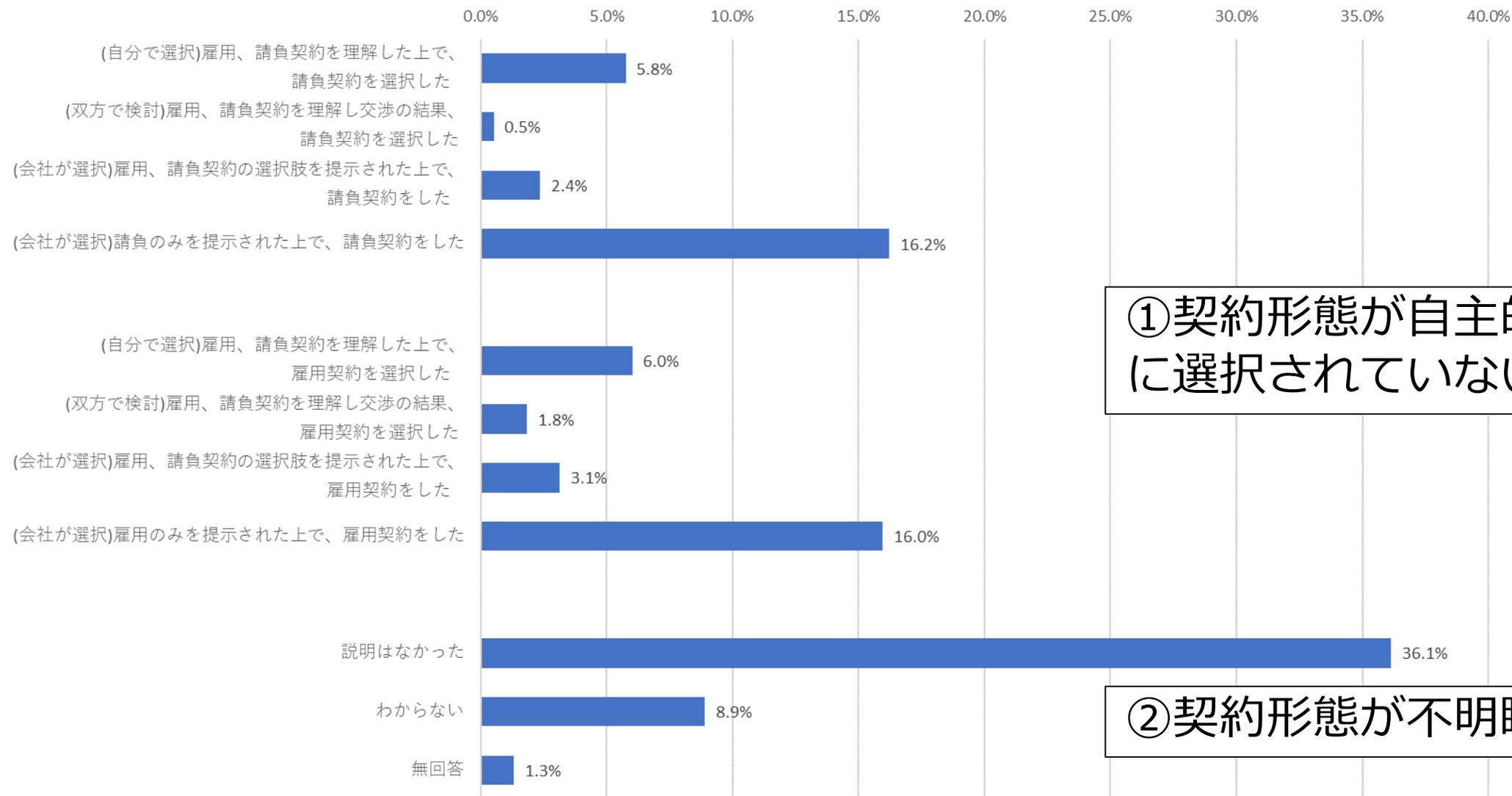
06.

職種別就業形態



07.

就業時の契約締結状況



08.

就業時の契約締結状況(年齢階層別詳細)

形態	選択	契約選択 ・ 年代	20-24	25-29	30-34	小計	
請負	本人	(自分で選択)雇用、請負契約を理解した上で、請負契約を選択した	2	3	4	9	6.6%
	双方	(双方で検討)雇用、請負契約を理解し交渉の結果、請負契約を選択した				0	0.0%
	会社	(会社が選択)雇用、請負契約の選択肢を提示された上で、請負契約をした		1	1	2	1.5%
	会社	(会社が選択)請負のみを提示された上で、請負契約をした	5	12	21	38	27.7%
雇用	本人	(自分で選択)雇用、請負契約を理解した上で、雇用契約を選択した	3	7	3	13	9.5%
	双方	(双方で検討)雇用、請負契約を理解し交渉の結果、雇用契約を選択した	1	1	1	3	2.2%
	会社	(会社が選択)雇用、請負契約の選択肢を提示された上で、雇用契約をした	2	3		5	3.6%
	会社	(会社が選択)雇用のみを提示された上で、雇用契約をした	2	9	8	19	13.9%
説明なし	—	説明はなかった	5	15	13	33	24.1%
不明	—	わからない	5	8	2	15	10.9%
その他	—	その他				0	0.0%

未記入を除く

137

① 契約形態が自主的に選択されていない

② 契約形態が不明瞭

形態	選択	契約選択 ・ 年代	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60以上	小計	
請負	本人	(自分で選択)雇用、請負契約を理解した上で、請負契約を選択した	2	5	3	2			12	5.1%
	双方	(双方で検討)雇用、請負契約を理解し交渉の結果、請負契約を選択した	1	1					2	0.9%
	会社	(会社が選択)雇用、請負契約の選択肢を提示された上で、請負契約をした	3	1	2	1			7	3.0%
	会社	(会社が選択)請負のみを提示された上で、請負契約をした	9	4	4	4	2		23	9.8%
雇用	本人	(自分で選択)雇用、請負契約を理解した上で、雇用契約を選択した	4	2			4		10	4.3%
	双方	(双方で検討)雇用、請負契約を理解し交渉の結果、雇用契約を選択した	2		1	1			4	1.7%
	会社	(会社が選択)雇用、請負契約の選択肢を提示された上で、雇用契約をした	1	2		1	1	2	7	3.0%
	会社	(会社が選択)雇用のみを提示された上で、雇用契約をした	9	11	7	6	5	3	41	17.5%
説明なし	—	説明はなかった	23	25	20	14	15	6	103	44.0%
不明	—	わからない	6	2	6	3		1	18	7.7%
その他	—	その他		2	1	1	2	1	7	3.0%

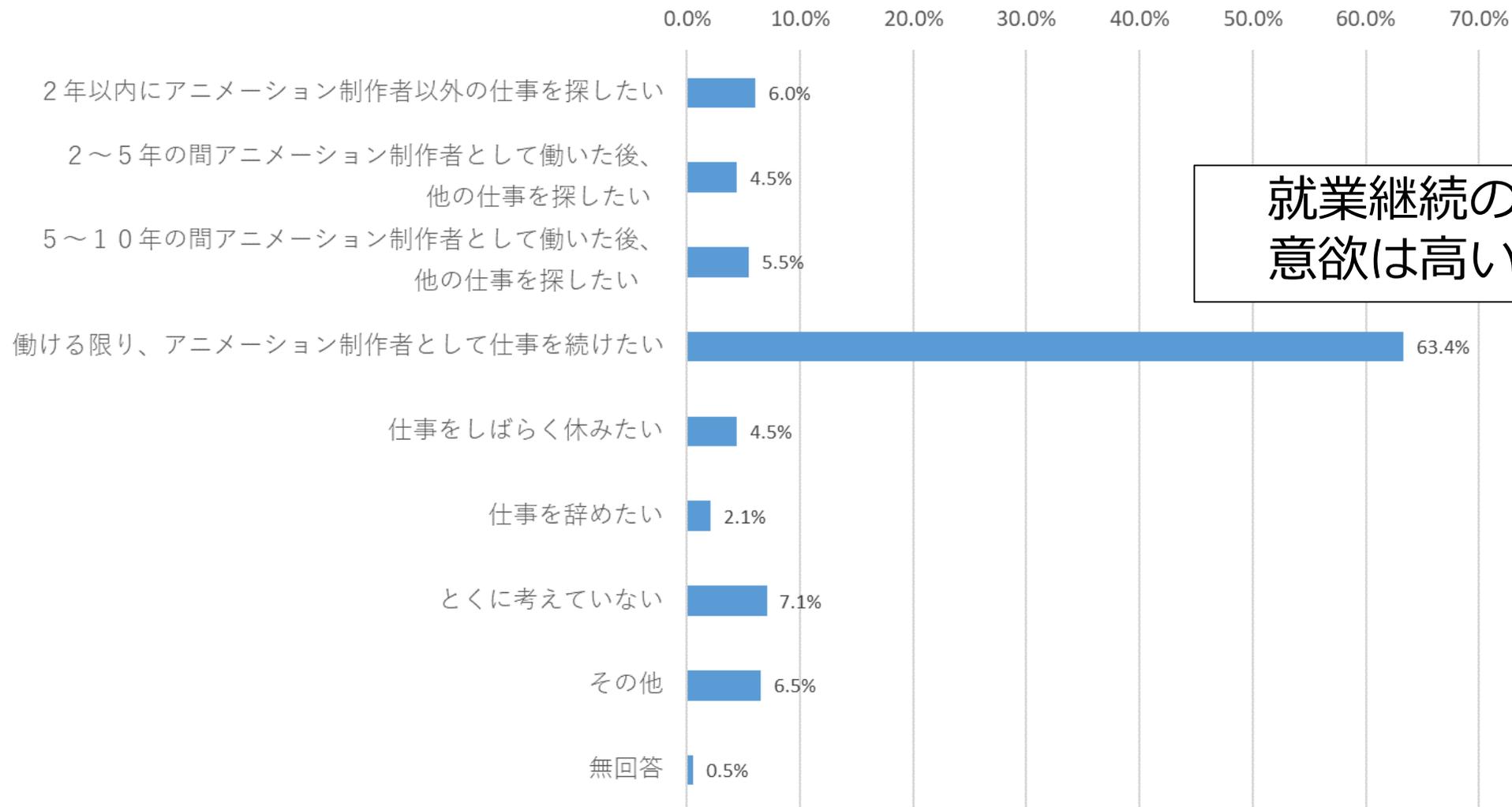
未記入を除く

234

③ 当時は契約形態が不明瞭だった

09.

アニメーション制作者としての今後



就業継続の
意欲は高い

喫緊の全体的諸課題解決へ向けて提言

①社会的課題

- 新人やマネジメント職等の学習機会・人材育成・生涯キャリア発達支援
- 多様な働き方の支援やセーフティネットの構築
- アニメーション制作者や著作権等に関する消費者の理解深化
- アニメーション制作者の顕彰やベストプラクティス共有による社会的地位向上

②アニメーション産業の課題

- アニメーション産業の多層取引（元請、グロス請、下請、孫請等）の適正化
- アニメーション制作費やスケジュールの全体最適化
- 持続可能なアニメーションビジネスモデルの開発（創造性・資金調達・収益化等）
- アニメーション制作者のQOL（生活の質）向上

③制作現場の課題

- 多様性や創造性を活かすタレントマネジメント（採用、育成、評価、処遇、配置等）
- 個人事業主との適正・公正・良好な取引・契約
- 経営・財務等に関する適切な情報開示・透明性の確保および組織の社会的責任
- 制作者と製作者の対話や産官学連携等による共創的価値の創造

④個人的課題

- 仕事の全体像の把握と相互理解
- 職務上の立場や利害関係を超えて信頼・協働し合える多様な関係性の構築
- 自己研鑽や相互扶助・多面的評価等による技能形成・キャリア発達・レジリエンス
- 多様な働き方に関する法・税・社会保障・関連諸制度等の理解深化